



児童が考え、表現する姿を追って④

前途洋々

今回紹介するのは3年生の算数の授業です。本時では、4桁の筆算の引き算を学習しました。先生の指示で、皆きれいにノートに問題を書き、自力解決に挑みます。前時までに、3桁の筆算を十分学習してはいますが、大きな数になればなるほど思考を整理しながら繰り上がり及び繰り下がりをしていねいにやる必要があります。子供たちは、これまでに学習したことを使って、筆算の手順について説明をしていきます。3年生は挙手が多く、「説明したい！表現したい！」という意欲が教室から溢れんばかりに感じられます。

また、説明も、第三者が聞いていても分かるような筋道の通った、適切な言葉を使った内容ばかりです。新しい学習指導要領では、論理性の獲得も重視されていることから、今後益々期待したい点です。



今年もゴーヤの苗を植えました！ たくさん実がなりますように！

今年も紫藤さんから内田さん（社会教育指導員兼地域学校協働活動推進員）を経て、ゴーヤの苗をいただきました。数年前の写真を見ると見事なゴーヤのカーテンができていますが、昨年は残念ながらほとんど実を付けなかったとのこと。6月1日（火）に、4年生が早速苗を植えました。今回指導してくださったのは、南部町民センター長の富永先生（前校長先生）と内田さんです。土に穴を開け、肥料と土をうまく混ぜながら植えていきました。1日は気温が30度を超える暑い日となりましたが、子供たちは先生の説明をしっかりと聞きながらていねいに植えていきました。今年はたくさん実りますように・・・。



富永センター長の説明を聞く子供たち

今年はたくさん実を付けますように！



校内研修だより ～国語の研究授業に向けた事前の検討会～

6月30日（水）に、6年担任で研究主任でもある塚越先生が国語の研究授業を行います。本研究授業では、「インターネットの議論を考えよう」という単元を扱い、インターネットの複数の投稿を読み比べて、それぞれの説得の工夫を読み取って整理し、それらの工夫を使いながら、自分の意見を文にまとめていくという学習をします。ここでの「工夫」とは、自分の経験を述べる、有名な人の言葉を引用する、ことわざや格言を使う、具体的な数値を使う、などを指します。実生活に深く結び付いた、根拠や理由をもって表現することを学ぶ学習です。様々な意見が出されましたが、この授業を創り上げる過程で、「考えを深め、表現することができる力」の育成を実現する指導の在り方について実践を進めていきます。



語彙を増やすための「ことばあそび」の掲示コーナー